

## 環境ビジョン 3

### 交流と教育・文化のまち

わたしたちは、自然、歴史・文化資源を活かした魅力的な「新城らしさ」あふれる『交流と教育・文化のまち』を創造し、将来世代に引き継いでいきます。

#### 1 環境教育

##### ●拠点づくり

###### 【環境教育拠点の整備】

地球温暖化や廃棄物などに見られる環境問題は、人のライフスタイルと密接に関わっています。こうした問題の解決のためには、現在の 大量生産 → 大量消費 → 大量廃棄 を基調にした高負荷なライフスタイルを、極力環境への負荷の少ないものへ速やかに変革していくことが必要です。

それには、一人ひとりが、それぞれの日常行動が環境にどのような影響を与えているか、また、そのことが自分たちの生活や将来の世代にどのような影響を及ぼすかなど、人と人を取り巻く環境との相互作用について理解し、行動に結びつけていけるような環境教育の拠点の整備が重要な要素となります。

本市では、鳳来寺山参道の門前にある「鳳来寺山自然科学博物館」が環境教育の拠点として挙げられます。「足下の気づき」から 地域を知る → 何をすべきか考える → 実際に行動する というコンセプトの下でさまざまな講座、展示が行われています。

###### 《鳳来寺山自然科学博物館の主な取り組み》

鳳来寺山を中心とした奥三河の自然に関する展示と、足元の自然をテーマにした特別展や、野外学習会、子ども向け自然講座、現地見学ツアーなどの活動を活発に行っています。

また、博物館友の会があり、市内はもとより県内外に多くの会員がいて博物館を活用しています。会員の有志によるボランティアグループ「博物館協力隊」（子どもから大人まで 27 名が登録）が結成され、博物館主催で開催する野外学習などの補助や環境整備活動、資料整理などを行うとともに、友の会主催の自然観察会などの講師などもつとめています。郷土の自然について調査、展示、教育普及、資料収集するといった、さまざまな博物館活動を市民ボランティアとともに力をあわせて推進しています。



「新城市の昆虫・動物展」

◇特別展（平成 28 年度実績）

実施日	テ ー マ
3月26日（土）～6月30日（木）	ジオから見る戦国の舞台
7月20日（水）～8月31日（水）	ホットスポット新城 ～植物・きのこから見る新城の自然～
9月18日（日）～10月23日（日）	きのこ展
11月1日（火）～2月19日（日）	東三河の大地にひたるジオの旅
3月1日（水）～3月31日（金）	みんなの博物館 ―博物館と歩んだ友の会40年―

◇野外学習会（平成 28 年度実績）

実施日	テ ー マ	参加数	開催場所
4月30日（土）	望月街道を歩いて宇連川沿いの植物を観察しよう	42	新城市川合～湯谷
6月5日（日）	四谷千枚田で生き物を観察しよう	40	新城市四谷
7月24日（日）	川原の石の観察と標本作り	35	新城市
8月7日（日）	山びこの丘と海老川の生き物を調べよう	41	新城市玖老勢
9月22日（木）	大原調整池と平尾山の秋の植物を観察しよう	28	新城市中宇利
10月2日（日）	うでこき山の秋のきのこを調べよう	39	新城市庭野
11月13日（日）	鳳来寺山の火山活動の証拠を求めて	30	新城市門谷
1月8日（日）	桜淵の野鳥観察と冬越しの虫を探そう	32	新城市庭野
2月5日（日）	幻の滝めぐり	中止	新城市川合

◇子ども&子どもにかえりたい大人の自然講座（平成 28 年度実績）

実施日	テ ー マ	参加数	開催場所
7月17日（日）	石器づくり	20	博物館
7月30日（土）	昆虫の標本を作ろう	25	博物館
8月21日（日）	コケを知ろう	19	博物館

◇ジオツアー（平成 28 年度実績）

実施日	テ ー マ	参加数	開催場所
5月22日（日）	豊川の段丘地形と戦跡めぐりⅠ	23	新城市
6月26日（日）	旧田口鉄道沿線の地形と地質の見学	49	新城市
11月27日（日）	豊川の段丘地形と戦跡めぐりⅡ	18	豊橋、豊川、新城
12月11日（日）	奥三河の大地をめぐるジオツアー	48	新城市～豊根村

◇シンポジウム（平成 28 年度実績）

実施日	テ ー マ	参加数	開催場所
2月19日（日）	東三河にジオパークを！シンポジウム	71	豊川市一宮生涯学習会館

## 【公民館活動の整備・充実】

市では、農地の保全、開水路・農道等施設の適正な管理保全による長寿命化とともに農村環境を保全する効果の高い取り組みを行う活動組織を支援しています。

現在、市内30地区で農地保全のための活動が行われ、そのうち18地区においては生態系保全のための実践活動も行われています。

### ◇活動状況

No.	地区名	活動組織名	主な活動
1	上平井	上平井地域環境保全隊	生物の生息状況の把握
2	片山	片山地域環境保全隊	生物の生息状況の把握
3	牛倉	牛倉地域環境保全隊	生物の生息状況の把握
4	浅谷	浅谷地域の環境を守る会	生物の生息状況の把握
5	石田	石田の地域環境を守る会	生物の生息状況の把握、希少種の監視、外来種の駆除
6	杉山	杉山の環境を守る会	生物の生息状況の把握、外来種の駆除
7	八名井	八名井農地・水・環境保全会	生物の生息状況の把握
8	富岡	富岡中部環境保全隊	生物の生息状況の把握
9	豊島	豊島環境保全会	生物の生息状況の把握
10	稲木	農地水環境稲木	生物の生息状況の把握
11	出沢	出沢里山を守る会	生物の生息状況の把握、希少種の監視
12	野田・中市場	野田・中市場の「農地・水・環境」を守る会	外来種の駆除
13	竹広	竹広農地保全隊	生物の生息状況の把握、希少種の監視
14	只持	只持環境保全隊	生物の生息状況の把握
15	布里	布里農地・水環境保全隊	生物の生息状況の把握
16	作手黒瀬	黒瀬美土里会	生物多様性に配慮した施設の適正管理
17	作手菅沼	菅沼を良くしまい会	生物の生息状況の把握
18	作手清岳	市場の環境を守る会	生物の生息状況の把握

## ●環境教育・学習

市では、身近な自然の様子から地球温暖化といったグローバルな環境問題にいたるまで、ニーズに応えた環境学習を実施しています。

### 《親と子の走る環境教室》

親と子の「走る環境教室」は、夏休み中の市内の小学生とその保護者を対象に参加者を募集し、マイクロバスなどを使って、市内外のリサイクル工場や環境関連施設の見学や勉強会を通じ、環境問題に対して理解を深め、その対策について親子で考えるものです。

平成28年度は、「生命の科学館、竹島水族館」で、楽しみながら環境について学びました。

◆8月21日（日） 参加者数 児童9名 保護者5名

◆8月26日（金） 参加者数 児童5名 保護者5名

◇親と子の走る環境教室の開催状況

年度	見 学 先
H24	デンパーク（安城市）、ミツカン博物館「酔の里」（半田市）、コカ・コーラ東海工場（東海市）
H25	NEC アクセステクニカ（掛川市）、本多技研(株)浜松製作所（浜松市）
H26	愛知ヤクルト工場（日進市）、とよたエコフルタウン（豊田市）
H27	愛・地球博記念公園 モリコロパーク（長久手市）
H28	生命の海科学館、竹島水族館（蒲郡市）

《市民環境講座》

市では、環境問題に取り組んでいる、若しくはこれから取り組もうとされているみなさんを対象に「環境活動に関する学習機会」を提供するために、平成16年度から毎年「市民環境講座」を開催しています。平成28年度は、

◆12月17日（土） 講師：山田 康弘 氏  
「食品ロスをなくそう～フードバンクが生活困窮者を救う～」  
新城文化会館 301講習室 参加者21人



◆2月11日（土） 講師：おひさま自然エネルギー株式会社 取締役 佐藤 典生 氏  
「地域でつくるみんなのエネルギー ～地域の資源を地域に活かし、より良い暮らしを～」  
新城文化会館 104会議室 参加者8人

《水生生物調査》

市では、市内小中学校の生徒や行政区と河川における水生生物調査活動を行っています。

ほぼ毎年、同じ地点の水生生物の調査をしますが、水質の状況を把握するとともに、地域の自然とふれあうことのできる良い機会となっています。また、地元の水生生物調査を実施することにより、地元の川を自分たちで守ろうという意識の高揚にもつながります。



◇水生生物調査実施の状況（平成28年度）

学校・団体名	河川名	実施日	参加人数
作手小 南校舎	古宮川	6月20日	17
千郷小	野田川	6月22日	37
東陽小	真立川	6月24日	13
黄柳川小	黄柳川	6月27日	27

学校・団体名	河川名	実施日	参加人数
東郷東小	五反田川	6月28日	42
鳳来東小	乳岩川	6月30日	20
八名小	堀切川	6月30日	34
鳳来寺小	海老川	7月5日	9
舟着小	大入川	7月6日	17
東郷西小	重広川	7月7日	50
作手小 北校舎	菅沼川	7月8日	10
石田の環境を守る会	石田地内の清水	7月30日	50
豊島環境保全会	杉川	6月19日	30
吉川区水生生物調査会	大峯川	7月16日	19
実施14回（10小学校・4団体）			計375名

### 《ごみに関する環境学習》

市では、ごみの出し方や分け方をはじめ、処理の方法などについて実際に現場を見学して理解してもらうことを目的に、市内小学校の4年生を中心にごみに関する学習を実施しています。

### ◇ごみに関する学習会実施状況（平成28年度）

見学日	学校等名	見学施設			見学者数
		クリーンセンター	資源集積センター	鳥原埋立処分場	
5月19日(木)	鳳来中部小学校	○	○	○	26人
5月20日(金)	東郷東小学校	○	○	○	41人
5月24日(火)	作手小学校	○	○	○	18人
5月25日(水) 5月27日(金)	千郷小学校	○	○		112人
5月30日(月)	西郷西小学校	○	○	○	51人
5月31日(火)	八名小学校	○	○	○	36人
6月1日(水)	東陽小学校	○	○	○	15人
6月3日(金)	黄柳川小学校	○	○	○	7人
6月15日(水)	高齢者大学	○	○	○	42人
6月22日(水)	新城小学校	○	○	○	61人
6月23日(木)	鳳来東小学校	○	○	○	9人
6月29日(水)	舟着小学校	○	○	○	17人
2月22日(水)	作手協和クラブ	○	○		25人
実施14回（13小学校・1団体）					計460名



クリーンセンターの見学の様子



鳥原埋立処分場の見学の様子

《上下水道に関する環境学習》

市では、子どもたちに上下水道に関する基礎知識を学ぶことにより、水環境に対する興味と関心をもってもらうことを目的に、市内小学校4年生を対象に上下水道教室を実施しています。上下水道講座（パワーポイントによる上下水道の基礎知識の学習および簡易急速ろ過実験）も実施しています。



◇上下水道に関する環境学習実施状況（平成28年度）

学校名	内容	実施場所	実施日	参加人数
新城小学校	講座	新城小学校	6月1日	58
舟着小学校	講座	舟着小学校	6月14日	15
作手小学校北校舎	講座	作手小学校北校舎	6月20日	8
作手小学校南校舎	講座	作手小学校南校舎	6月21日	7
八名小学校	講座	八名小学校	6月22日	35
東郷東小学校	講座	東郷東小学校	6月23日	40
東郷西小学校	講座	桜淵監視センター	6月24日	24
鳳来東小学校	講座	鳳来東小学校	6月27日	7
鳳来中部小学校	講座	鳳来中部小学校	6月28日	24
東陽小学校	講座	東陽小学校	6月29日	13
東郷西小学校	講座	桜淵監視センター	6月30日	24
千郷小学校	講座	千郷小学校	7月1日	107
実施15回（11小学校・15クラス）				計362名

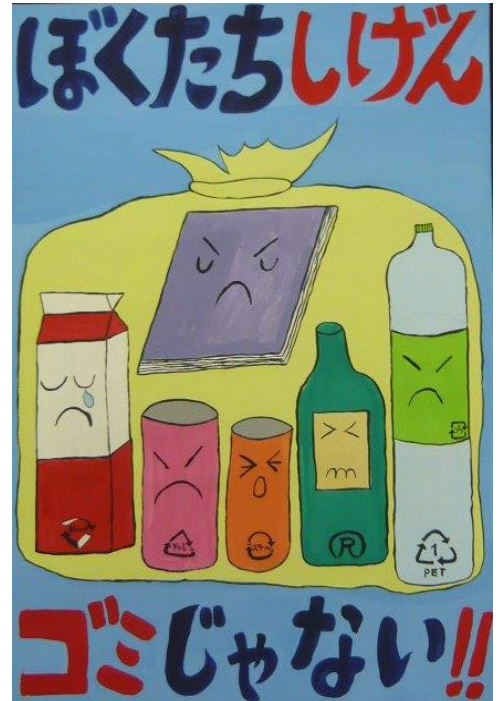
### 《環境ポスターコンクール》

市では、ごみの減量化・資源リサイクル・環境美化の意識を高揚し、環境問題に関心を持っていただくため、社会科の授業で「ごみ」について勉強している小学4年生を対象に、環境ポスターの募集を行っています。平成28年度は167点の作品が寄せられました。

◆金賞2名、銀賞3名、銅賞5名、入選10名



平成28年度金賞作品

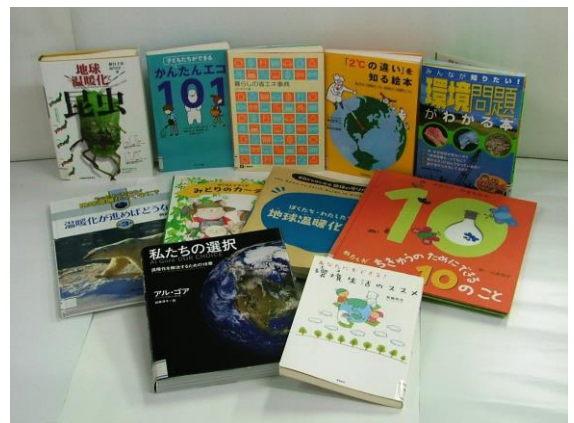


### 《しんしろエコ・ライブラリー》

市では、環境図書などを通して、さまざまな情報を皆さんに提供し、共に考え、その対策を進めていくための契機になればと、市内在住の方を対象に無料で貸し出しを行っています。

この事業は、市内のスーパーなどが取り組んでいる「レジ袋有料化」による収益金を「環境関連の資金として使用して欲しい」と1事業所から市に寄付をいただいたことから始まりました。

なお、エコライブラリーの図書は26年9月より新城図書館に移動しています。



## 2 歴史・文化

### ●歴史的・文化的環境の保全整備

#### 【史跡、名勝、天然記念物や建造物の保持】

《環境整備の実施》

国指定史跡長篠城跡をはじめとした城跡や古墳等の史跡、県指定天然記念物長の山湿原や清岳向山湿原などの適正な環境維持を行うため、地元市民等の協力により草刈り等の環境整備を行いました。

◇指定文化財の状況

平成28年度末現在

	種別	名称	所在地	指定年月日
国指定文化財	建造物	東照宮	門谷	S28. 11. 14
		鳳来寺仁王門	門谷	S28. 11. 14
		望月家住宅	黒田	S49. 2. 5
	絵画	絹本著色三千仏名宝塔図	中宇利	H 6. 6. 28
	彫刻	木造薬師如来坐像	庭野	S 6. 12. 14
		木造阿弥陀如来坐像 附 木造観音菩薩坐像	巢山	S52. 6. 11
	無形民俗	三河の田楽	門谷・七郷一色	S53. 5. 22
	史跡	長篠城跡	長篠	S 4. 12. 17
	名勝	鳳来寺山	門谷	S 6. 7. 31
		阿寺の七滝	下吉田	S 9. 1. 22
	天然記念物	乳岩及び乳岩峽	川合	S 9. 1. 22
		馬背岩	豊岡	S 9. 5. 1
		黄柳野つげ自生地	黄柳野	S19. 3. 7
		甘泉寺のコウヤマキ	作手鴨ヶ谷	S47. 5. 26
国登録文化財	建造物 建造物	旧黄柳橋	乗本	H10. 9. 2
		瀧川家住宅主屋	出沢	H17. 2. 28
		瀧川家住宅長屋門	出沢	H17. 2. 28
		瀧川家住宅祠	出沢	H17. 2. 28
		旧大野銀行（大野宿鳳来館）本館	大野	H21. 1. 8
		旧大野銀行（大野宿鳳来館）土蔵	大野	H21. 1. 8
		龍泉寺本堂	出沢	H25. 12. 24
		龍泉寺開山堂及び位牌堂	出沢	H25. 12. 24
		龍泉寺観音堂及び御茶堂	出沢	H25. 12. 24
		龍泉寺庫裏	出沢	H25. 12. 24
		龍泉寺鐘楼	出沢	H25. 12. 24
		八平神社本殿	出沢	H25. 12. 24
		八平神社玉垣	出沢	H25. 12. 24
		瀧神社本殿	大海	H25. 12. 24



県指定文化財	絵画	甘泉寺の涅槃図	作手鴨ヶ谷	S47. 6. 7
	彫刻	木造十一面観音立像	杉山	S32. 1. 12
		木造不動明王立像	巢山	S53. 3. 15
		木造熊野三所懸仏	巢山	S54. 3. 22
	無形民俗	信玄原の火おんどり	竹広	S40. 5. 21
		乗本万灯	乗本	S51. 7. 14
		南設楽のほうか	大海・布里・一色 塩瀬・源氏・名号	S58. 9. 14
		設楽のしかうち行事	能登瀬	S58. 3. 7
	史跡	宇利城跡	中宇利	S32. 9. 6
		旗頭山尾根古墳群	八名井	S53. 5. 29
		断上山古墳 9・10号墳	大宮	S53.10.16
	名勝	満光寺庭園	下吉田	S49. 7. 3
	天然記念物	須山のイヌツゲ	作手清岳	S29. 2. 5
		ムカデラン自生地	川合	S30. 5. 6
		ねずの樹	門谷	S30. 7. 1
		長ノ山湿原	作手岩波	S48.11.26
中宇利丸山の蛇紋岩植生		中宇利	S55. 2. 12	
市指定文化財	建造物	8	能舞台、満光寺の山門、薬師堂他	
	絵画	3	太田白雪画像、鳥居勝商磔殺の図他	
	彫刻	31	木造十一面観音立像、木造大日如来坐像、木造子安観音立像、石造庚申碑、木造神馬、石造閻魔大王他	
	工芸品	6	能装束・能面、鰐口、唐の頭、喚鐘、鉄砲、梵鐘	
	典籍	8	太田白雪自筆著書、太田白雪「きれぎれ」他	
	古文書	38	今川義元証文、今川氏真証文、菅沼家家譜、慶長9年検地帳、御觸書留帳（町役場日記）等	
	考古資料	8	鏡岩下遺跡出土品、大ノ木遺跡他遺跡等	
	歴史資料	1	吉田川井堰引船図 附 井堰御普請関係文書	
	無形	3	祭礼能、立物花火、鳳来寺硯製作	
	有形民俗	7	石座石、服部神社伝来赤引糸関係遺物他	
	無形民俗	13	新城歌舞伎、鍋づる万灯、名越神楽、天王祭他	
	史跡	63	黒瀬遺跡、摩訶戸古墳群、新城城跡、信玄塚、富賀寺中世墓地、芭蕉句碑、蟻塚、今水寺跡他	
	名勝	4	鳴沢の滝、桜淵、鮎滝、富賀寺庭園	
	天然記念物	24	白鳥神社の大スギ、ヒメハルゼミ、中央構造線長篠露頭、見代のオハツキイチョウ他	

## 【歴史・文化の活用】

### 《歴史・文化関連施設》

#### 「鳳来寺山自然科学博物館」

鳳来寺山自然科学博物館は、国指定の名勝天然記念物・鳳来寺山を中心に、自然の宝庫である東三河を研究するため昭和24年9月に結成された「東三河の地質と鉱物の会」が田口鉄道鳳来寺駅の公舎を改造して開館した、田口鉄道自然科学博物館が前身になります。

そして昭和38年4月26日、元鳳来寺村長で林業家の丸山喜兵衛氏の寄付により、日本初の二重展示方式を取り入れるなど全国的にも画期的な町立の自然科学博物館が建設され

ました。

各自然分野の専門家である学術委員による野外学習会などの教育普及活動は、開館時からたゆまず開催しています。また、展示においては、鳳来寺山をはじめとした当地域の地学、動植物などを幅広く展示しています。

また、県内最大規模の植物標本を収蔵するなど、自然資料の収集保存活動も行っています。



鳳来寺山自然科学博物館

#### 「設楽原歴史資料館・長篠城址史跡保存館」

日本三大決戦の一つとされる長篠・設楽原の戦いは、織田・徳川連合軍が初めて新兵器鉄砲(火縄銃)を大量に使用し、その威力をまざまざと見せつけ、後の戦術に一大変革をもたらした日本史に残る著名な戦いです。設楽原歴史資料館、長篠城址史跡保存館には、戦国の分岐点を演じた「鉄砲の戦いー設楽原の決戦」にまつわる人、経緯、火縄銃の果たした役割・その歴史を展示しており、織田・徳川連合軍が陣地の前にめぐらした武田騎馬軍の進撃を防ぐための馬防柵も再現しています。

また、設楽原歴史資料館には、日本開国の基となった幕末の日米修好通商条約調印の立役者・岩瀬忠震についての資料も展示しています。



設楽原歴史資料館



長篠城址史跡保存館

#### 「作手歴史民俗資料館」

作手高原には、「全国重要湿地 500」にも選定されている広大な湿地帯があり、人々は原始・古代から現代に至るまで、その湿地をたくみに利用してきました。

作手歴史民俗資料館には、こうした風土の中で育まれた人々の歴史、民俗や湿地についての資料が集められています。



作手歴史民俗資料館

## 《新城まちなか博物館》

新城まちなか博物館は、新城の風土の中で生まれた新しいタイプの博物館活動で、仕事場や生活の場がそのままミュージアムであるということです。

「まち」の活動や暮らしの工夫がそのまま博物館であり、生涯学習のキャンパスとなります。順次まちなか博物館の指定を進め、現在は15館になりました。

### ◇新城まちなか博物館指定一覧（平成28年度末現在）

No.	博物館名	内容
1	中西農村民具室	明治時代からの農村民具の展示
2	大原商家民具室	明治時代からの商家民具の展示
3	はたおり工房	たかばた高機（手織り機的一种）によるはたおり機織り
4	馬場彫金工房	鋼板のレリーフ・器の展示
5	藍弘苑	本藍による絞り染め
6	出沢やままゆ養蚕所	やままゆ施設見学・養蚕体験
7	竹細工工房	虫かご・歴史的建造物の制作
8	寒峰窯（陶芸芸）	陶芸の見学・体験
9	イーハートーブ吉川（染色工房）	染め絵制作
10	竹工房・雅夢	竹細工
11	明神窯（竹炭）	釜入れ・釜出し・材料集め体験
12	エコファーム河部自然農園	果樹栽培と柿酢作り
13	(有)伸昌 [しんしょう]	銅版を使った折鶴作り
14	医王寺民俗資料館	農具、家庭用品、鉱物、岩石等の展示
15	皆集庵	登り窯の見学、陶芸体験



藍弘苑



はたおり工房



皆集庵



竹工房・雅夢

## 《姉妹町交流事業》

姉妹提携先である知多郡東浦町との交流を図るため、毎年、新城市民を対象として「東浦町『於大まつり』<sup>おだい</sup>の見学」と、東浦町民をお迎えする「新城市『長篠合戦のぼりまつり』、『鳳来寺山もみじまつり』の見学」事業を行っています。

東浦町との姉妹提携については、松平広忠公とその奥方『於大の<sup>おだい</sup>



かた  
方』が、良い世継ぎがほしいと鳳来寺の本尊・峯薬師如来に祈願され、そのご利益により徳川家康公を授かったと言われており、その縁で、旧鳳来町と東浦町は「都市近郊の町と山の町が産業・文化・伝統を通じて両町民が人間的ふれあいを高め、豊かで活力あるまちづくりを目指す」として、昭和61年6月1日に姉妹提携を行いました。その後、この姉妹提携は新城市に継承され、平成19年4月1日に「人と人のふれあいを通じて親善を深める」として継続されています。



### 3 交流

#### ●環境交流

##### 【自治体、NPO・NGO等との交流】

近隣自治体や同様の問題を抱えている自治体、NPO・NGO等との交流を深めることは、情報の共有化による取り組みの連携を図ることができるなどのメリットがあります。

《しんしろエコフェスタ》

環境に関する様々な課題について、市民の皆さんに身近に感じていただき、気づくことから環境に配慮したより良い行動につなげていただくことを目的に、環境に関するイベントの「しんしろエコフェスタ」を開催しました。

28年度（第3回）のテーマは『見直そうライフスタイル』。市民の皆さんに環境に関する様々な課題について、身近に感じていただき、環境に配慮したより良い行動につなげていただくことを目的に開催しました。



第1回から引き続き実施の「不良品オークション」、「家庭用パソコン等の無料回収」、市内で環境活動に取り組んでいる団体の紹介コーナー、地球温暖化防止の必要性について実感できる「あいちエコチャレンジ21コーナー」などに加え、来場者に風呂敷を配布し、「おしゃれな風呂敷の包み方講座」や「使用年数No.1冷蔵庫決定戦」、間伐材を活用した「積み木で遊ぼう」などのコーナーも設けました。

また、今回はリサイクルフリーマーケットと同時に開催し、来場者延人数800人の方にご来場いただき大盛況のうちにイベントを終わらせることができました。



おしゃれな風呂敷の包み方講座



リサイクルフリーマーケット

## 《日本の環境首都コンテスト、同全国フォーラム、同東海地域交流会》

市では、市民（NGO）の視点からの環境自治体づくり支援およびNGOと自治体さらには自治体間の環境問題に関する情報の相互交換の促進を目的とした「日本の環境首都コンテスト」に参加していました。コンテストは、持続可能な地域社会の実現のためにNGOが重視する取り組みの有無について質問・審査されます。

新城市はこのコンテストを「市民の環境施策の提案書」として捉え、第1回目からこのコンテストに参加していました。（平成22年で終了）

さらに、コンテストが自治体の環境施策向上に活用されるよう、自治体とネットワーク合同の研究会や職員研修、地域ブロックごとに交流会が開催され、本市も参加しています。

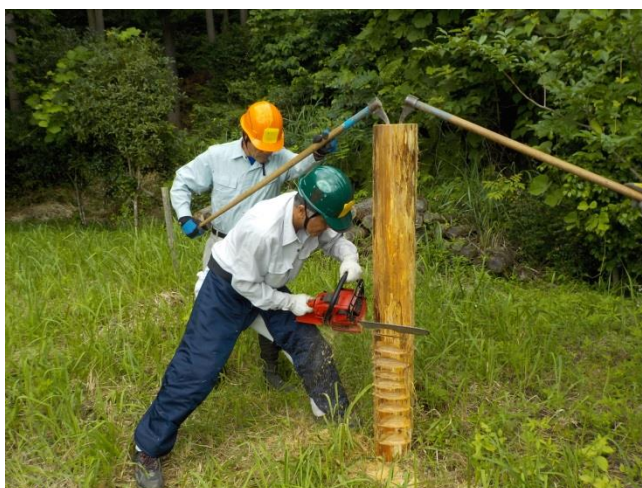
### ◇交流会開催状況（平成28年度）

区 分	実施日	開催場所
中部環境5市サミット	7月7日	掛川市文化会館シオーネ（掛川市主催）
全国フォーラム	1月18日～19日	山口県宇部市 ときわ湖水ホール

## 《市民の森づくり活動の促進》

森づくりに対する市民や流域の人々の理解を深める教育活動を、森と人が育つ「共育活動」として位置づけ、市民参加の森づくりを推進するための森林体験活動や教育・学習活動を積極的に推進します。

体験活動、教育・学習活動は、森林を知り、森林に近づき、森林の中に入るという初級段階から、森林管理に関する一般的な学習と下草刈りや枝打ち、間伐等の中級者向けの作業の段階、そして森林の多様な公益的機能を生かす健全な森林管理をめざす上級者向けの段階まで、段階的な人材育成の仕組みを充実させていきます。



こうした体験活動、教育・学習活動は、新城市に活動拠点を持つ森林NPOや森林ボランティアと協働で推進していきます。

平成28年度においては、初心者・中級者・上級者の講習会や学校、地域への出前講座を計16回開催し、子供から大人まで、市内外から222名の方が参加されました。